

みなぎる

発行所

〒040-0035 函館市松風町9番15号
北海道第8区民主党
合同選挙対策本部政策・広報局
発行責任者 平出 陽子(0138)24-1155

発行日 2009年7月31日(金) 第4号

歴史に残る選挙に!



「おおさか誠二国政報告会」が7月25日函館国際ホテルで開催された。

最初に、おおさか誠二連合後援会会長の松谷勇氏より、「国会に送り出すため油断をせず活動を強化する」との力強い開会あいさつに始まり、選対本部長の平出陽子道議会議員からは「政権交代の条件は整った、いま一番の心配は慢心である。『大丈夫』ではなく、気を引き締めて支援の輪をひろげて欲しい」との檄が飛ばされた。

応援弁士の峰崎直樹参議院議員は、「第8区

は、鉢呂吉雄さん、金田誠一さんと続いた負けたことのない小選挙区の議席である。民主党には確かに風が吹いている。しかし、この選挙戦の中では権力の動向に充分注視して行かなければ、何が起きるかわからない」と、政権交代に向けた権力の動きに警戒心を持つよう訴えた。また、消費税のあり方・予算の使われ方に言及し、「現在の弱い人にしわ寄せする予算の使い方を根本的に見直し、官僚主導から国会(政治)が主導し、国民の生活を第一に考える予算の使い方

「政権交代」に油断は禁物!

に変えなければならない」、「そのために「政権交代」が大事であり、おおさか誠二さんを道南から国会へ押し上げて欲しい」と締めくくった。

おおさか誠二候補は、この間道南地域を歩いて有権者から訴えられた今日の地域経済の厳しい実情を報告し、今になってこの選挙選を「安心社会実現選挙」と命名し、地域経済を崩壊させた「市場万能主義」と「決別する」と、何の反省もなく発言する麻生首相を手厳しく批判し、政権交代の必要性を強く訴えた。

また、おおさか候補は

「確かにいまは民主党に風は吹いているが風頼みでは選挙は勝てない。歴史に残る『政権交代』選挙となるよう残された期間火の玉となって気を緩めず頑張る」と力強く決意表明を行った。

最後に、金田誠一前衆議院議員の連合後援会長の奥野秀雄さんが、これまでの金田誠一氏への支援に感謝の気持ちを述べ、「おおさか誠二さんの真の支持者は『気を引き締めろ』と言うはず、気を引き締めて取りこぼさないよう全力投球しよう!」とあいさつを行い閉会となった。

「政権交代実現」総決起集会²
2009年8月8日(土)13:00~
函館国際ホテル「天平の間」

おおさか誠二出陣式
2009年8月18日(火)8:50~
選挙事務所前・グリーンプラザBブロック